



立命館大学国際平和ミュージアム 蔵

2017年12月、ICAN(核兵器廃絶国際キャンペーン)がノーベル平和賞を受賞しました。これを記念し、2018年11月までノーベル平和センター(ノルウェー)で開催されていた展覧会に、広島平和記念資料館、長崎原爆資料館とともに、立命館大学国際平和ミュージアムの収蔵資料が被爆の実相を示すものとして出品されました。本展では、ノルウェーから帰ってきた資料を中心に、ミュージアムが収蔵する被爆に関する資料とICANの活動を紹介します。



Nobel Peace Prize Exhibition Opening
with Laureat. Dec. 11, 2017
Photo by Ralf Schlesener

2019. 1.12(土) - 3.18(月)

立命館大学大阪いばらきキャンパス B棟2階 OICライブラリー(2階展示室)

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

共催：立命館大学図書館

- 本展示は図書館入館ゲート外で開催のためどなたでも自由にご覧いただけます。
- 展示の公開は、OICライブラリーの開館日時に準じます。
開館スケジュールは立命館大学図書館ウェブサイトをご確認ください。<http://www.ritsumeikai.ac.jp/library/>
- 来館の際は公共交通機関をご利用ください。